



平成20年9月2日

「香川大学シニアカレッジ 2008」の開催について

○ 実施内容

シニアカレッジは、国内のシニア（50歳以上）の方を対象に、国立大学等（本学を含む7校）と（株）JTBが共同で講座を開催するもので、地域の郷土色豊かな文化や伝統、自然、産業などを題材とした質の高い講義を行います。

本学では、生涯学習の実施・推進及び県内外の在住者に対する香川県や高松市及び本学の広報事業の一環として行うもので、本学が中心となって、香川県及び高松市の後援を得て地域連携の共同プログラムとして、下記日程の5日間、香川大学内の研究交流棟等において開催します。

講義のテーマは、「讃岐うどん」「四国遍路」「瀬戸内」「香川大学オリジナルの研究」の4つで、健康・歴史・海洋・観光など多分野からの興味ある内容となっています。（詳細は添付パンフレットのとおり）

○ 目的

本事業の開催により、全国レベルでの本学広報の実施とともに、社会人教育の面から社会貢献を行う。また、後援・協力を得ている各自治体にとっても、県外者の参加・長期滞在により、香川県及び高松市の観光振興に繋がることを目的としている。

（参考）

入学式 平成20年9月22日（月）10時45分～ 研究交流棟5階

卒業式 平成20年9月26日（金）15時20分～ 研究交流棟5階

○ 全体の日程

日時 平成20年9月22日（月）～平成20年9月26日（金）

場所 香川大学 研究交流棟5階 他

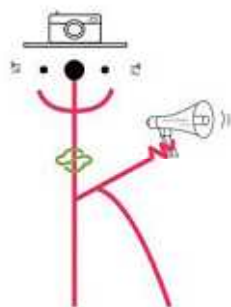
講義内容 別紙のとおり

申込み方法等 別紙パンフレット裏面参照

受講料 70,000円

（12科目受講、ウェルカムパーティー・さよならパーティー参加料を含む）

申込み期限 9月16日（火）



➤ お問い合わせ先

香川大学 経営管理室総務グループ 小野

TEL：087-832-1017 FAX：087-832-1053

E-mail：soust@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

讃岐うどんの本場で
コシのある学問をご賞味ください！



KAGAWA
UNIVERSITY

香川大学



Senior College

シニアカレッジ2008
SEPTEMBER

9月22日(月)～26日(金)



■主催／国立大学法人 香川大学、株式会社ジェイティービー

■後援／香川県、高松市

ようこそ、穏やかに 香川へ

香川の地に住んでみて、香川には豊かな風土があると思います。特に農村と漁村が豊かです。気候のせいでしょうか、ものの稔りが豊かです。瀬戸内には多種多様な魚が棲んでいます。そのため多くの人に富の蓄積をもたらしたと言えましょう。豊かな農漁村に支えられて、都市での交わりも豊かでした。この気候が、穏やかで豊かな暮らしのくにを作り上げてきたように思っ

ております。この豊かさに起因する香川の暮らしを実感していただき、その地で育まれている学問を体験していただきたいと思います。鳥、うどん、遍路、そしてこの地ならではのもの。皆穏やかで豊かな土地が生み出したものです。この豊かさに支えられたテーマがラインナップされている授業をぜひ味わっていただきたいと考えます。ぜひおいでください。



香川大学学長
一井 眞比古

講義 1

9.22 (月)
15:15~16:45



あなたの主治医はあなたです。

香川大学医学部教授 名越 民江

まず、自分の持てる力をよく見つめよう、よく創り出そう、よく働かせよう、そして信じよう。誰もが健康で、生き活きと過ごせる日々を願いながら、もうこらで自分のための人生を過ごそうと考えているはず。おとなが自分の健康に関して学ぶ視点で、日常生活や健康について考えます。もう一つの視点は、転ばぬ先の患者学について考えます。

講義 4

フィールドワーク

9.23 (火)
13:30~15:00



浅海体験実習

香川大学農学部教授 多田 邦尚

本講義は、香川大学農学部附属浅海域環境実験実習施設において実施します。講義では、実際に海水を自分たちで採取し、海水中の植物プランクトンを顕微鏡観察するなど、いわゆる座学ではなく、自分の手足を動かして瀬戸内海を例に海を学習します。そうすることにより、海をより身近に感じるとともに、私たちの目の前の海に対する理解を深めることを目標とします。

講義 2

9.23 (火)
9:00~10:30



源義経と屋島合戦

香川大学教育学部教授 田中 健二

寿永2年(1183)、大宰府を追われた平氏は瀬戸内海を東上して屋島を本拠とします。以来、文治元年(1185)、源義経の屋島攻めにより、長門国彦島へ逃れるまでの間、平氏は屋島と彦島を東西の拠点として瀬戸内海を制圧し、中・四国の沿岸地域を勢力下におきました。平氏が屋島に本拠をかまえた契機とその戦略、対する源頼朝の作戦、屋島合戦における義経の戦術などについて明らかにします。

講義 5

フィールドワーク

9.24 (水)
8:30~10:00



畢竟の庭園「栗林公園」 イサム・ノグチも憧れた「お庭の国宝」 で、日本文化の素晴らしさに触れる。

香川県観光交流局観光振興課長 那須 幹博

時間に追われ忙しい現代社会。何か大切なものを忘れていませんか。畢竟の庭園「栗林公園」には、癒しの空間、ゆったりとした時間が流れています。江戸初期から100年余の歳月をかけて作庭され、およそ400年の時を経て今に伝わる経年の美。一步一景の回遊式大名庭園は、まさにお庭の国宝であり、日本文化の象徴です。イサム・ノグチも憧れた庭園を通じて、日本文化の素晴らしさに触れてみませんか。(入場料 別途 320円 必要)

講義 3

9.23 (火)
10:45~12:15



瀬戸内海の 流動解析と漁場造成

香川大学工学部准教授 末永 慶寛

数値シミュレーションモデルによる瀬戸内海の流動解析を行い、対象海域における魚類卵・仔魚、海藻孢子、栄養塩類等の移動・拡散を計算し、人工魚礁や藻場造成用構造物等の構造物設置適地を選定し、効率の良い漁場造成システムに関する講義を行います。

講義 6

9.24 (水)
10:45~12:15



「さぬきの国・ まち歩き博2009」 について

香川県観光交流局長 川池 秀文

住民が自分たちの暮らす地域の資源を発掘し、磨き上げ、それをガイドとして他地域の人々に伝える「まち歩き観光」が香川県内各地に拡大しています。来年度は、このまち歩き観光を中心とした「さぬきの国・まち歩き博2009」を開催します。今までの観光とは一風違う、まちあるき博の魅力についてお話しします。

講義スケジュール

時間 \ 月日	9月22日(月)	9月23日(火)	9月24日(水)	9月25日(木)	9月26日(金)
9:00~10:30		講義 2	講義 5 (8:30~10:00)	講義 7	講義 10
10:45~12:15	入学式・オリエンテーション	講義 3	講義 6	講義 8	講義 11
13:30~15:00	オリエンテーション	講義 4	課外講義	講義 9	講義 12
15:15~16:45	講義 1 ウェルカムパーティー	9月24日(水)午後は課外講義として、「高松市のうどん屋探訪」(約2時間)。		希望者は朝8時に集合し公園内で朝粥をとることができます。	卒業式・さよならパーティー

講義 7

9.25(木)
9:00~10:30



讃岐うどん美味学

香川大学農学部教授 三木 英三

うどんのルーツは中国であり、空海が日本へ伝えたといわれ、日本各地に広まっています。このうどんの香川県における食文化と消費の現状について紹介します。さらに、小麦粉の品質はそれほど変わらないのに、なぜ讃岐うどんは「腰」があって美味しいのでしょうか。この「腰」の秘密をうどん製造技術と食形態の面から食品科学的に解説します。

講義 10

9.26(金)
9:00~10:30



遍路は入国禁止！幕末の四国遍路騒動

香川大学経済学部教授 稲田 道彦

安政の大地震で土佐藩と宇和島藩は遍路の入国を禁じました。道が荒れて通行不能という理由でした。遍路は迂回するルートを開発したようです。徳島へ戻り吉野川を遡る道です。その様子を遍路が所持していた納経帳の記述から考えましょう。禁止令の背景の一つに遍路に対しての偏見がありました。当時の遍路道や、遍路の習俗、時代の中で翻弄される遍路の姿を一緒に考えましょう。

講義 8

フィールドワーク

9.25(木)
10:45~12:15



グリーン・ツーリズムを実践する —農村で讃岐うどんを作って食べよう—

香川大学経済学部教授 原 直行

今、観光は従来の団体旅行・通過型観光から個人旅行・体験滞在型観光へと大きく変わってきています。この講義では体験型観光の代表とも言うべき「グリーン・ツーリズム」を実際に体験します。香川といえば「讃岐うどん」！そこで、高松郊外の田園地帯のなかで、受講生の皆さんが自ら讃岐うどんを作り、食べます。自分で作ったのできたてのうどんを食べるのが一番おいしい！実践を通して新しい観光をいっしょに考えましょう。(うどん打ち体験 別途1,000円必要)

講義 11

9.26(金)
10:45~12:15



地域資源としてのオリーブ —香川県オリーブ100周年—

香川県農政水産部 農業試験場小豆分場
主任研究員 柴田 英明

オリーブはモクセイ科の常緑樹で、オイルや漬物利用を目的に、地中海沿岸を中心に世界中で栽培されています。日本において最初に経済栽培に成功したのは香川県小豆島で、平成20年には植栽100周年を迎えます。栽培の歴史、植物としての特性、産地・産業の現状と今後の展望など、香川県の県花・県木であるオリーブについて紹介します。

講義 9

フィールドワーク

9.25(木)
13:30~15:00



満濃池と かがわの水文化

香川大学工学部准教授 角道 弘文

満濃池は我が国が誇る日本最大のため池です。満濃池や丸亀平野に広がるため池群は、讃岐富士(飯野山)とともに香川を代表する田園風景です。水不足を解消するために営々と築かれたため池ですが、築造に至る道のりは決して平坦ではなかったはず。約1300年前に思いをはせて、いまなお現役で活躍している満濃池の壮大な姿を見てください。

講義 12

9.26(金)
13:30~15:00

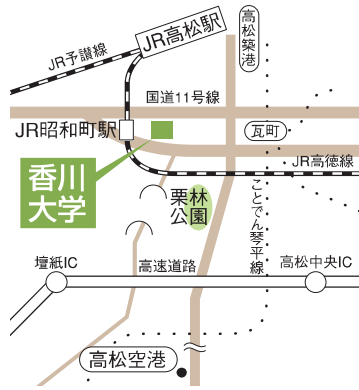


希少糖は「夢の糖」になれる？

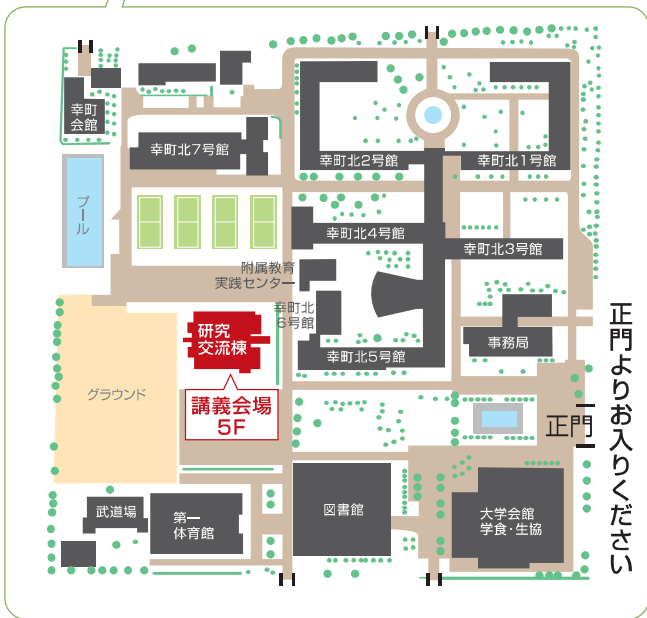
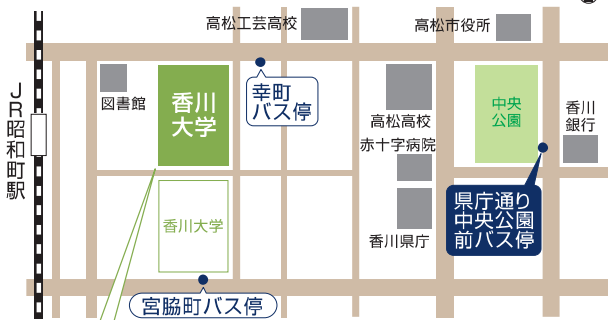
香川大学客員教授 何森 健

希少糖は「希少な糖」です。知らない人が多いことでしょう。誰も手にすることができない希少糖を作り調べたところ、誰も予想すらなかった性質が気づきと明らかになってきました。まず、作る方法についてお話します。1g 1万円以上の希少糖を大量に生産できる戦略が分ったのです。ノンカロリー食品、医薬品や植物分野への用途開発研究も紹介します。作っている現場の見学をしてもらい「夢」を話しあいましょう。

香川県・高松市中心部



香川大学周辺図



高松空港発【空港連絡バス】
 【県庁通り・中央公園前】下車
 →西へ750m(徒歩10～15分)

JR高松駅発(高松駅前②番のりば)【ことでんバス】

- 11 下笠居線・昭和町経由便
 [幸町]下車→西へ150m(徒歩2～3分)
- 13 下笠居線・宮脇町経由便
 [宮脇町]下車→北へ150m(徒歩2～3分)
- 15 香西線・宮脇町経由便
 [宮脇町]下車→北へ150m(徒歩2～3分)



JR高松駅発
 香川大学下車 約10分・約700円



JR高松駅発
 JR高徳線
 [JR昭和町駅]下車→東へ250m(徒歩5分)

募集要項

- 募集人員/50名 ●最少実施人員/30名
- 開催期間/2008年(平成20年)9月22日(月)～9月26日(金)
- 開催場所/香川大学(香川県高松市幸町1-1)
- 参加資格/年齢が50歳以上の方
- 登録料/10,000円(税込)
 (登録有効期間は3年間。JTBへお支払いとなります)
 ※2008年にお申し込みの方は登録料が無料となります。
- 受講料/70,000円(税込)
- 受講料に含まれるもの/
 月～金の12講義、入学式、オリエンテーション、キャンパス利用、ウェルカムパーティー、移動バス料金、卒業式、さよならパーティー
- 受講料にふくまれないもの/
 課外プログラム費用、宿泊代、ご自宅～香大までの交通費など
- お申込方法/JTBからお届けされる申込用紙に必要事項を記入の上、下記受付デスク宛に郵送かFAXで送付して下さい。なお、JTBのホームページからお申込書がダウンロードできます。
- 中止/申し込みが最少実施人員に満たない場合は、シニアカレッジを中止することがあります。中止の決定はシニアカレッジ開催日の30日前に行い、JTB受付デスクから皆様に連絡差し上げます。

会員規約(抜粋)

お申し込みの際には、JTBから必ず会員規約書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込み下さい。

- 会員/本会員組織は株式会社ジェイティービー(以下「JTB」といいます)及び実施大学が共同して運営するシニアカレッジにおいて、JTBが保有し運営する会員組織であり、会員とは、本規約に同意の上、所定の方法により登録を行ったものをいいます。会員はJTBが定める条件に従って、JTB会員向けサービス(以下「サービス」といいます)を利用することができます。
- 登録料/会員登録は10,000円(税込)です。
 (但し、2008年にお申し込みの方は登録料が無料となります。)
- 有効期間/有効期間は登録日より3年間です。
- 会員資格の譲渡/会員の資格を第三者に譲渡・貸与することはできません。

個人情報のお取り扱いについて

お客様の個人情報は、会員登録に利用し国立大学法人香川大学並びに(株)ジェイティービーによるシニアカレッジ関係の各種案内、大学情報、旅行情報やその他生活関連情報をお送りするために使わせていただきます。それらの目的以外に使用する場合には、事前にお客様に通知して同意をいただきます。また、ご提供いただいた個人情報は慎重に管理し、紛失、漏洩等を防止するために、完全管理を講じています。

お申し込み・お問合せは

シニアカレッジ受付デスク

JTBサン&サン内

TEL.03-5950-0365
 FAX.03-5950-1633

〈受付時間10:00～18:00 土・日・祝日定休〉
 〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-39-11
 サニービル池袋6階

<http://www.sscollge.jp>

国立大学法人



香川大学

香川大学シニアカレッジ事務局
 〒760-8521 高松市幸町1-1
 TEL.087-832-1017
 FAX.087-832-1053